令和8年度（7年度実績） 総合評価書　＜施設名　多治見市旭ケ丘公民館＞

| | |
|---|---|
| 1．指定管理者名 | 公益財団法人多治見市文化振興事業団 |
| 2．指定期間 | 令和3年4月1日　～　令和8年3月31日 |
| 3．業務の範囲 | （1）旭ヶ丘公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。<br>（2）旭ヶ丘公民館の使用許可に関すること。<br>（3）使用料の徴収に関すること。<br>（4）公民館事業の実施に関すること。 |

4．採点表

| 評価項目 | | 細目 | | 配点 | 採点基準 | 実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入) | | 分析、評価、指示等 | 得点 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 運営・利用状況<br>（40点） | (1)利用状況(10点) | ①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間) | 5 | 平均値比<br>105%以上：5点、105%未満～95%：4点<br>95%未満～85%：3点、85%未満：2～0点 | 平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。<br>①指定管理期間1年目　前指定管理期間における利用率の平均値<br>②2年目以降　指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例：4年目の場合は、1～3年目の平均利用率)<br>③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合　他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値<br>平均値比（100%）＝利用率（22.5%）÷22.6% | 105%未満～95%：4点 | 平均値比（%）＝（R7年度実績）÷(R3～6年度実績の平均値)<br>・大ホール：46.3%（平均値比104%＝46.3%÷44.5%）<br>・中会議室：32.3%（平均値比95%＝32.3%÷34.0%）<br>・小会議室：23.8%（平均値比112%＝23.8%÷21.2%）<br>・研修室：19.0%（平均値比109%＝19.0%÷17.5%）<br>・和室A：8.8%（平均値比68%＝8.8%÷13.0%）<br>・和室B：20.3%（平均値比103%＝20.3%÷19.7%）<br>・料理実習室：6.9%（平均値比84%＝6.9%÷8.2%） | 4点 |
| | | | ②利用人数 | 5 | 平均値比<br>105%以上：5点、105%未満～95%：4点<br>95%未満～85%：3点、85%未満：2～0点 | 平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。<br>①指定管理期間1年目　前指定管理期間における利用人数の平均値<br>②2年目以降　指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例：4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数)<br>③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合　他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値<br>平均値比（119%）＝利用人数（38,088人）÷32,086人（上記②適用） | 105%以上：5点 | 平均値比（%）＝（R7年度実績）÷(R3～6年度実績の平均値)<br>・大ホール：19,847人（平均値比120%＝19,847人÷16,590人）<br>・中会議室：4,332人（平均値比110%＝4,332人÷3,923人）<br>・小会議室：2,284人（平均値比113%＝2,284人÷2,027人）<br>・研修室：3,534人（平均値比120%＝3,534人÷2,936人）<br>・和室A：1,733人（平均値比116%＝1,733人÷1,491人）<br>・和室B：2,933人（平均値比146%＝2,933人÷2,004人）<br>・料理実習室：831人（平均値比99%＝831人÷836人）<br>・図書貸出：2,594人（平均値比114%＝2,594人÷2,280人） | 5点 |
| | | (2)市の事業の企画・運営・実施状況（仕様書内）(15点) | | 15 | 仕様書以上：15～12点<br>仕様書に忠実：11～9点<br>仕様書の一部不実施（軽微）：8～7点<br>仕様書の一部不実施（中程度）：6～3点<br>それ以下：2～0点 | 年次報告書P121～124<br>①公民館まつり　ステージ（10団体　観客360人）、展示（13団体　来場705人）<br>②地域醸成事業<br>・ラジオ体操で楽しいひとときを（346回4,515人）<br>・ウォーキング事業「みんなで外に出かけよう！」（5回55人）<br>・認知症サポーター養成講座（21人）<br>・認知症予防講座/「運動・食事・生活習慣や毎日の楽しみで予防しよう」」（44人）、認知症予防講座「コグニサイズでいきいきと！」（33人）<br>・防災講座「女性防災士による女性のための防災の基本」（19人）<br>・学校協働/北陵中・北栄小ボランティア清掃（23人）、北栄小学校ハッピーフェスティバル（300人） | 仕様書以上　13点 | ①公民館まつりでは、キッズダンスに刺激されたママ達がダンスチームを結成し参加。若い世代が地域を活気づけた。異なるサークルのコラボなど、多世代の交流の場として貢献した。<br>②作品展では、フリーマーケットを開催。買い物難が増加する地域で、需要を理解した食べ物などの販売を行ったことで、高齢者の外出のきっかけとなり、地域の楽しみの拠点として機能した。<br>③ラジオ体操は手軽にできる健康づくりとして10年以上継続。地道な取組みの継続は、健康寿命を延ばす取り組みとして評価できる。<br>④ウォーキング事業は、健康志向の高い地域のニーズに応え、旭ケ丘外で実施。多治見の歴史を学びながらのウォーキングは、生きがいづくりと地域の健康に貢献している。<br>⑤女性目線の防災講座は、生活の中で実践できる防災を学び、自助の意識につながった。高齢化が進む地域で、地域住民を守る活動に取り組んでいる。 | 13点 |
| | | (3)自主事業の企画・運営・実施(15点) | | 15 | 内容・事業数等が<br><br>期待以上：15～12点<br>例年通り：11～9点<br>例年よりやや劣る：8～7点<br>例年より劣る：6～3点<br>例年よりかなり劣る　2～0点 | 年次報告書P125～131<br>①大人の学び：「はじめてさんのパーソナルカラー」（5人）、万能調味料ひしおづくり（13人）、コーヒー講座（12人）、庭木の手入れ（3回21人）、寄せ植えづくり（2回25人）<br>②コンサート：東濃ウインドオーケストラ（104人）、多治見西高等学校箏曲部（72人）<br>③事業団連携事業：ふれあい囲碁・将棋交流大会」（34人）、「漢方薬について」（22人）<br>④子育て支援事業：北栄校区こどもの文化祭（272人）、「北栄ボランティアキッズと花壇づくり」（5人）、「ボードゲームであそぼう！」（2回56人）<br>⑤健康事業：体内成分測定と健康相談（2回401人）、らくらく筋力アップ体操（11回490人）<br>⑥認知症予防事業：「健脳教室～やっとく、知っ得、認トレ」（3回42人）、たじみ認知症サロン（26人）、「囲碁・将棋で仲間づくり」（50回185人） | 期待以上　13点 | ①大人の学びの人気講座の継続や、新しい講座の開設は、地域のニーズを掴み、地域住民の生活を豊かにする場として機能した。<br>②「寺子屋」卒業生の協力で開催した「東濃ウィンドオーケストラコンサート」、5回目の開催となった「多治見西高校箏曲部演奏会」は、地域の若い人が質の高い音楽を提供した。若い世代の力が高齢者の活力につながった。<br>③地域の子どもの作品展示は、子どもたちの意欲向上に寄与するとともに、多世代が鑑賞し、作品を通した多世代の交流の場となった。<br>④地域と連携を図りながら、多角的な視点で健康講座を開設し、健康意識の高い地域のニーズに応えている。 | 13点 |
| | | (1)施設管理業務の実施状況（10点） | ①清掃 | 10 | ①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する<br>適正（普通）：2点<br>一部不備あり：1点<br>不備あり：0点<br><br>②5項目の合計点とする。 | 年次報告書P132<br>① 毎日の清掃に加え専門業者による特別清掃(高所窓ふき、屋根雨樋、グリストラップ清掃、尿石除去他)を8月と1月の年2回実施<br>②トイレは一般利用も多い屋外トイレも含め、清潔、衛生面と防犯にも配慮して管理<br>③敷地内草刈り、植物や樹木に適した季節（植込みは6月、落葉樹は2月）に剪定、さらに桜の枯れ枝剪定など環境面と安全面に配慮し管理 | 適正(普通)　2点 | 適正に実施されている | 10点 |
| | | | ②保守・点検 | | | 年次報告書P132<br>①定期点検を複数職員で実施し小さな変化や異常の早期発見に取り組み<br>②空気清浄機、空調機器は定期的なフィルター清掃で効率よい稼働に取り組み<br>③外トイレ等の水道管凍結予防に保温材で養生し閉館時に水抜きと水栓閉めを実施<br>④毎朝・夜の見回り時に、消火器が適正に設置されているか目視確認 | 適正(普通)　2点 | 適正に実施されている | |
| | | | ③保安・警備 | | | 年次報告書P133<br>①機械警備業務を委託。 ②朝、昼、夕、夜間に外トイレほか見回り<br>③毎朝の点検時に敷地内のたばこの吸い殻やアルコール空き缶回収と安全チェック | 適正(普通)　2点 | 適正に実施されている | |
| | | | ④小規模修繕 | | | 年次報告書P133<br>①有料修繕　研修室のエアコン基板交換など11件 441,210円 | 適正(普通)　2点 | 適正に実施されている | |
| | | | ⑤危険箇所の把握（施設の瑕疵） | | | 年次報告書P134<br>①毎朝夕の点検で見つけたスズメバチの巣を即時、撤去<br>② 敷地内のサクラの枯れ枝を剪定処分<br>隣接の保育園への登園通路付近のサクラは特に注意 | 適正(普通)　2点 | 適正に実施されている | |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 施設管理状況<br>(25点) | (2)その他管理業務の実施状況(15点) | ①文書管理 | 15 | ①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する<br>期待以上:3点<br>適正(普通):2点<br>一部不備あり:1点<br>不備あり:0点<br><br>②5項目の合計点とする。 | 年次報告書P134<br>①市のファイリングシステムにより管理。不要な文書は適切に廃棄処分<br>②ファイリングシステムのラベルやファイルは再利用 | 適正(普通) 2点 | 適正に実施されている | 10点 |
| | | | ②環境への配慮 | | | 年次報告書P134<br>①樹木剪定は植物の特性に合った管理の下で実施<br>②害虫駆除は業者により、環境に影響の少ない薬剤を使用<br>③不要な文書は適切に焼却廃棄、可能な限りペーパーレス化を実施<br>④料理実習室排水管からの悪臭対策としてグリストラップの薬剤洗浄を実施 | 適正(普通) 2点 | 適正に実施されている | |
| | | | ③バリアフリー | | | 年次報告書P134～135<br>②認知症の症状が見受けられる利用者に配慮が行き届くよう、認知症サポー ター養成講座等を職員が受講<br>②来館者の話を傾聴し、高齢者に伝わりやすいコミュニケーションを徹底 | 適正(普通) 2点 | 適正に実施されている | |
| | | | ④備品管理 | | | 年次報告書P134<br>①市の備品は備品シールを貼り適切に管理<br>②備品一覧表の作成<br>②月1回キャスターやネジの安全点検実施。卓球台は専門業者によるキャスター交換、ネジ補強 | 適正(普通) 2点 | 適正に実施されている | |
| | | | ⑤個人情報保護 | | | 年次報告書P134<br>①名簿等の個人情報把握は最小限にとどめ、必要以上に作成保存をしないことを徹底。また個人情報を含む書類等も文書ファイリングで管理されたキャビネットに保管し、廃棄はシュレッダーで裁断し処分場で焼却処理<br>②テレビ取材や広報掲載時の写真撮影等は、事前に撮影や掲載の了承を取り付け | 適正(普通) 2点 | 適正に実施されている | |
| | | | ⑥事故等への対応 | 0 | 事故等への対応は減点対象とする (事故なし及び事故等の対応に不備なし : 0点、事故等対応に不備あり : △1点) | 事故なし | 事故なし・対応に不備なし 0点 | 事故なし | 0点 |
| 3 | 当該施設の経営状況<br>(5点) | | ①事業収支 | 5 | 当該年度の収入÷支出が、105%以上 : 5点、105%未満～100% : 4点、100%未満 : 3点 | 収入21,066,890円÷支出22,901,385円＝92% | 100%未満 3点 | 【参考】令和2年度94%、3年度100%、4年度101%、5年度99%、6年度92% | 3点 |
| 4 | より良い施設運営のための取組<br>(30点) | (1)市民・利用者の声の反映<br>(15点) | ①ニーズの把握・事業への反映 | 10 | 期待以上:10～8点<br>適正(普通):7～5点<br>不備あり:4～1点 | 年次報告書P136<br>①公民館まつり「趣味の作品展」で新たにフリーマーケットを開催。<br>②ウォーキング事業では、参加者の声に応え場所を変え実施。<br>③多様な健康講座を実施。<br>④「発酵調味料」や「初めての寄せ植え」を新たに開催し、大人が学びを楽しめる講座を展開。 | 期待以上 9点 | ①買い物難民の増加が地域の課題となる中、住民が買い物を楽しめる場所を提供。地域住民のニーズに応え、販売品を工夫するなど、地域の実情に合わせた活動ができていると評価する。<br>②健康志向が高い地域であることを理解した講座を多数実施。多角的な視点で健康事業を実施することで、住民が自身の体や関心にあった講座を選ぶことができている。<br>③学びなおしや趣味の充実を求める大人のニーズに合わせた講座を実施。地域住民の生活を豊かにし、生きがいづくりに貢献している。 | 9点 |
| | | | ②苦情対応 | 5 | 期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点※苦情なしは5点とする | 苦情なし | 苦情なし・期待以上 5点 | 苦情なし | 5点 |
| | | (2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点) | | 15 | 提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が<br><br>期待以上:15～12点<br>適正(普通):11～9点<br>普通未満～物足りない:8～0点 | 年次報告書P137～138<br>①公民館窓口で飲料水を販売し熱中症対策を呼びかけ。<br>②業務の効率化と来館者の負担軽減のために、提出書類様式の改善を実施。<br>③清潔で安全あるよう公共の外トイレの維持管理をした。<br>④“身近な相談拠点”として窓口での傾聴姿勢を大切にし、必要に応じて適切に関係機関への橋渡しを実施。<br>⑤北陵中の生徒会クリーン作戦に協力。公民館が地域と学校をつなぐ拠点となった。<br>⑥北栄小のハッピーフェスティバルに参加。<br>⑦空調機器の不具合やトイレの故障などに迅速に対処。 | 期待以上 13点 | ①商業施設の少ない地域の健康リスクに対し、公民館が地域住民への啓発拠点として機能した。<br>②様式の見直しにより、窓口サービスの質向上と業務効率化を実現したことは評価に値する。<br>③認知症の方や日常生活に不安を抱え来館する方が増加。来館者の話を傾聴することで、話の目的を把握し、必要に応じて関係機関につなぐなど、地域住民の相談拠点、安心して立ち寄れる場所として機能している。<br>④学校と地域をつなぐ協働拠点として機能し、生徒の地域参画意識の醸成と地域環境美化の啓発にもつなげた。<br>⑥学年を超えた交流の場づくりに貢献し、子どもたちの社会性育成や地域のつながりを育んだ。<br>⑦施設の安全性・快適性を維持するため迅速に対応した。適切な維持管理は施設運営の信頼性 | 13点 |
| 5 | その他<br>(減点方式) | (1)報告書類の提出状況 | | 0 | 提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点)<br>一部遅れ・不備あり(軽微) : △1、一部遅れ・不備あり(中程度) : △2、一部遅れ・不備あり(それ以下) : △3 | 不備なし | 遅れ・不備なし減点なし | 不備なし | 0点 |
| | | (2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等 | | 0 | 指示への対応等に応じて減点対象とする (対応等の内容により△1～△3点)<br>指示等なし・対応等が期待どおり : 減点なし、対応等が期待以下(軽微) : △1、対応等が期待以下(中程度) : △2、対応等が期待以下(それ以下) : △3 | 指示等なし | 指示等なし・対応等が期待どおり減点なし | 指示等なし | 0点 |
| 合計 | | | | 100 | 【4段階評価】<br>極めて良好 100～85点<br>良好 84～65点<br>努力が必要 64～45点<br>取消し等を検討 44点以下 | | | | 合計85点 |
| | | | | | | | | 全体的な評価<br>①公営住宅や住宅が多くある団地の中の公民館として、貸館や講座展開のみにとどまらず、身近な相談拠点として機能している。今後も職員の丁寧な対応と、他機関とのスムーズな連携により、安心できる地域づくりに努められたい。<br>②他機関との連携に継続的に努めることで、地域のニーズに応えた多世代が活躍できる事業の実施が実現し、地域の活性化に寄与している。 | **極めて良好** |